

富良野市立布部小中学校だより



令和4年度
11月30日発行

第8号



どうせ変わらない？

校長 田畑 幹夫

世界の若者18歳を対象に行った調査、日本・インド・インドネシア・韓国・ベトナム・中国・イギリス・アメリカ・ドイツの9カ国を対象に「国や社会に対する調査（日本財団 2019年実施）」があります。

ご覧になったことがありますか。

次の6項目があります。

- ◇自分を大人だと思う
- ◇自分は責任がある社会の一員だと思う
- ◇将来の夢を持っている
- ◇自分で国や社会を変えられると思う
- ◇自分の国に解決したい社会課題がある

	自分を大人だと思う	自分は責任がある社会の一員だと思う	将来の夢を持っている	自分で国や社会を変えられると思う	自分の国に解決したい社会課題がある	社会課題について、自分や友人など周りの人と積極的に議論している
日本	29.1%	44.8%	60.1%	18.3%	46.4%	27.2%
インド	84.1%	92.0%	95.8%	83.4%	89.1%	83.8%
インドネシア	79.4%	88.0%	97.0%	68.2%	74.6%	79.1%
韓国	49.1%	74.6%	82.2%	39.6%	71.6%	55.0%
ベトナム	65.3%	84.8%	92.4%	47.6%	75.5%	75.3%
中国	89.9%	96.5%	96.0%	65.6%	73.4%	87.7%
イギリス	82.2%	89.8%	91.1%	50.7%	78.0%	74.5%
アメリカ	78.1%	88.6%	93.7%	65.7%	79.4%	68.4%
ドイツ	82.6%	83.4%	92.4%	45.9%	66.2%	73.1%

◇社会課題について、家族や友人など周りの人と積極的に議論している

さて、どのような結果になったか想像できますか。

何と日本は、全6項目で他8国に大きく差がつく最下位。残念なことに、国や社会に対する意識がかなり低いということです。この結果は、教育に携わる一人として重く受け止めなければならない。入試改革や定数改善など、真の教育改革が必要！と強く思います。しかし、教育だけの問題ではなく、各選挙の投票率の低さにも表れているように、社会全体の問題だと思えます。

失われた30年という言葉を目にしますが、バブル崩壊以降、日本においては、物価も所得もほとんど変わっていません。ちなみにアメリカ合衆国の所得は2倍に伸び、数年前には韓国に所得を超されました。そして、少子高齢化・過疎化が加速。エネルギー問題や年金問題なども心配です。ここ数年は、コロナ禍で右往左往しながら、現金クーポン給付など小手先の対応、依然「気をゆるめることなく感染防止対策を。ワクチン接種を」が続いています。ロシアによるウクライナ侵攻の影響や円安による物価上昇も深刻です。今こそ大改革を！特に子育て教育改革を！願うのですが、国会中継を見ても、議員の疑惑追及に時間を割いている状況です。また、予算を見ても、国債（借金）が膨らみ続け、不安が払拭できません。

先日、富良野の新しい市民ホールにおいて、3年ぶりの会合形式で「子ども未来づくりフォーラム」が開催されました。各校小学生がすばらしい視点で提案をしました。「閉校の校舎跡地利用」「青年を呼び、人口を増やすプロジェクト」「雪利用によるエコエネルギーの推進」「アニメなど若者文化を重視した街づくり」等々、まさに国・社会が抱えている問題に通ずるものばかりでした。最後には、北市長から直接子どもたちに、各校の発表内容についてコメントがありました。具体的な講評や感想をいただけることはとてもありがたいことで、励みにもなります。富良野の小学生は、国・社会の課題に向き合い、自分の足で調べ、確かな根拠を基に具体的なアイデアを生み出している。これこそ、未来を創造する価値のある学び・経験だと思えました。

どうせ変わらない？いや自分たちが変えてみせる！未来づくりフォーラムでがんばった子どもたち、未来を変える原動力を持ち続けてほしいと願います。

子ども未来づくりフォーラム ～富良野のお米の魅力～

CS委員、M様から寄稿いただきました。

布部小学校の発表テーマは「富良野ブランドの秘密～富良野のお米の魅力～」でした。

4月からの半年以上にわたり、もみまき、田植え、稲刈り、脱穀までを田んぼで実際に体験し、お米作りの理解を深め、富良野産のお米をPRする様々な方法を考えていました。楽しいアイデアがいっぱいで感心しました。発表中の姿勢や声もはっきりとしていて立派でした。気持ち良かったです。毎日食べるお米のこと、大人も勉強になりました。



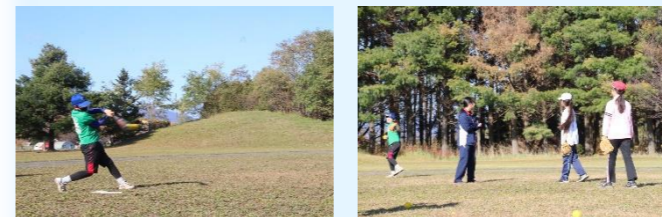
メセト事業「朗読ワークショップ」 ～発声方法や表現方法を学ぶ～

アナウンサー・朗読家の五十嵐いおりさんの指導のもと、腹式呼吸などの基本について学び、宮沢賢治作「注文の多い料理店」を題材に朗読を体験しました。息継ぎの場所やイントネーションなど、具体的なアドバイスをいただきながら、表現に磨きをかけていく子どもたち。台詞だけではなく、地の文を工夫して読み、物語の世界を想像しながら表現を創り出す楽しさを実感できました。あっと言う間の2時間でした。

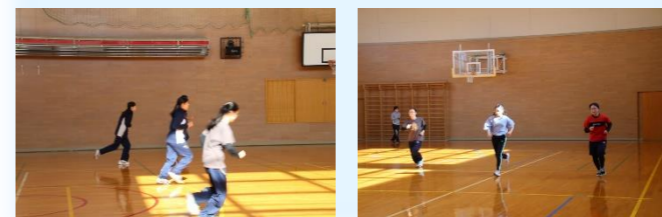


秋の体力向上！

11月2日（水） みんなでソフトボール！



11月4日（金） みんなでシャトルラン！



閉校に関わって

令和5年度（令和6年3月）をもって布部小中学校が閉校となります。現在、「準備委員会」を月一回のペースで開催し、各事業の計画や予算に関わる案を検討中です。あわせて、別紙のとおり、協賛会の役員についても人選を進めております。布部地区の皆様のご協力をお願い申し上げます。

なお、12月に『第4回閉校事業準備委員会』を行います。役員の皆様におかれましては、日程が決まり次第、ご案内申し上げます。



12月行事予定

- 1日（木） 朝会 安全点検日
- 2日（金） 学力テスト模試（中3）
英検ESG（小） クラブ（小）
- 5日（月） 東中学校見学（中1）
- 6日（火） 西中学校見学（中1）
- 7日（水） 参観日
- 8日（木） 委員会
- 9日（金） 市P連研究大会
- 12日（月） 心に響く道徳



- 13日（火） 職員会議
- 14日（水） 書き初め教室
- 15日（木） 引落日⑨ 校内研修
- 21日（水） 児童会生徒会集会
- 23日（金） 終業式 大掃除 職員会議
- 24日（土） 冬季休業（～1/16まで）
- 1月17日（火） 3学期始業式

【学校閉庁日について】

令和4年12月29日（木）から令和5年1月3日（火）は学校閉庁日となっており、学校は職員不在となります。よろしくお願いいたします。